



2022年5月12日

各位

会社名 日新商事株式会社  
代表者名 代表取締役社長 筒井 博昭  
(コード：7490、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役経営企画部長 伊藤 真  
(TEL. 03-3457-6254)

### 中期経営計画の進捗に関するお知らせ

当社は、2021年5月11日に2022年3月期からの3ヵ年を実施期間とする中期経営計画を開示いたしました。つきましては、1年目の進捗状況を下記の通りご報告いたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画の概要

##### (1) 対象期間

2022年3月期から2024年3月期までの3ヵ年

##### (2) 基本方針

本中期経営計画は、長期ビジョン「nissin Vision 2030」のフェーズIとして、次の基本方針を掲げております。

- ・成長事業への積極投資
- ・コア事業である石油関連事業の強化
- ・経営基盤の強化
- ・SDGs 経営の推進

##### (3) 経営目標

###### ① 目標数値

株主資本コストを上回る効率性を求め、連結経常利益10億円を目指します。

|                | 2024年3月期目標 |
|----------------|------------|
| 連結売上高(単位：百万円)※ | 38,000     |
| 連結経常利益(単位：百万円) | 1,000      |

※2024年3月期目標の連結売上高は、「収益認識に関する会計基準」適用後の数値です。

## ② 株主還元方針

安定配当の継続を基本方針とし、業績に応じた増配を目指します。

## 2. 2022年3月期の進捗状況

### (1) 目標数値に向けた進捗

実施1年目にあたる2022年3月期は、成長事業への積極投資のもと、バイオマス発電燃料の安定出荷体制構築のため、ストックヤードや生産設備を整備しました。また、事業ポートフォリオの見直しにより、企業理念に掲げる「エネルギー」関連事業に経営資源を集中させるため、ケンタッキーフライドチキン店の運営を事業譲渡しました。その結果、連結売上高は36,466百万円、連結経常利益674百万円となりました。

|                | 2022年3月期実績 | 2024年3月期目標 |
|----------------|------------|------------|
| 連結売上高(単位：百万円)  | 36,466     | 38,000     |
| 連結経常利益(単位：百万円) | 674        | 1,000      |

### (2) 事業戦略の進捗

#### ① 成長事業への積極投資

再生可能エネルギー関連事業の拡大を推進するため、バイオマス発電燃料の営業活動を強化するとともに、海外拠点におけるストックヤードや生産設備を整備し、販売数量が増加いたしました。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響による設備工事の停滞等により、予定していた生産体制計画に遅れが発生しております。

#### ② コア事業である石油関連事業の強化

新型コロナウイルス感染症拡大が長期化し需要が伸び悩む一方、ウクライナ情勢の緊迫化により原油価格が高騰する厳しい情勢となりました。

直営SS運営において、高性能洗車機導入や車販・保険関連のサービス強化等により顧客満足度を高め、目標とした収益を確保いたしました。

法人向け営業において、給油カードを通じた燃料油拡販に努め、販売数量が増加いたしました。また、潤滑油における適正価格への是正・見直しを推進し、採算性が改善いたしました。一方で、不採算事業となっていたケンタッキーフライドチキン店の運営を事業譲渡いたしました。

#### ③ 経営基盤の強化

人事戦略において、人材の育成・活用面を強化するため、キャリア研修やIT教育等を実施し、スキル底上げやリテラシーの向上に努めました。

コーポレート・ガバナンスにおいて、グループガバナンスの強化を図るため、主要子会社における業務・ルールの標準化、グローバル・コンプライアンスに関する規程整備や教育等を推し進めました。

#### ④ SDGs 経営の推進

サステナビリティへの取組みにおいて、サステナビリティ方針の決定、マテリアリティの特定、取り組みプランを策定し、コーポレートサイトにて公開しました。また、経営幹部への教育実施、ツールを用いた社内周知により、全社的な意識向上を図りました。

### 3. 2023年3月期の取組み方針

中期経営計画2年目にあたる2023年3月期は、引き続き再生可能エネルギー関連事業等の成長事業に対し積極投資を進めるとともに、コア事業である石油関連事業の強化等にも取り組んでまいります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響等により、一部戦略において計画に遅れ・停滞が発生しているため、機構改革や戦術の見直しを行い、更なるスピードアップを図ってまいります。

以上のことから、2023年3月期通期連結業績は、売上高41,000百万円、経常利益700百万円を見込んでおります。

|                | 2023年3月期予想 | 2024年3月期目標 |
|----------------|------------|------------|
| 連結売上高(単位：百万円)  | 41,000     | 38,000     |
| 連結経常利益(単位：百万円) | 700        | 1,000      |

以上